

仁淀川水系仁淀川の渇水対応について ～利水者による節水を全面解除しました～

○仁淀川流域では、少雨傾向が続き、大渡ダムの貯水率が低下していたことから、各利水者の協力のもと、吾南用水、鎌田用水の水利流量を節水し、それに伴い大渡ダムの補給量も制限しておりました。

○昨日からの降雨により、大渡ダムの貯水率が回復する見込みであることから、10月31日(金)9時より、利水者による節水を全面解除しました。

○経過

	日時	節水率			【参考】 大渡ダム 貯水率※2
		吾南用水※1 (5.5m3/s)	鎌田用水※1 (5.9m3/s)	高知上水※1 (0.7m3/s)	
自主節水	10月18日10時	20%	20%	—	約49%
全面解除	10月31日9時	0%	0%	—	約60%

※1 ()内は節水前の取水量(10/1～10/31)

※2 非出水期の利水容量で換算した貯水率

○大渡ダムの状況(10月31日午前9時現在)

貯水量：20,982千m³、貯水位：195.05m、貯水率：61.7%

【問い合わせ先】

仁淀川渇水調整協議会

国土交通省 四国地方整備局 (○：主な問い合わせ先)

高知河川国道事務所 (仁淀川渇水調整協議会 事務局)

電話 088-833-0111(代表)

事業対策官

○河川管理課長

大渡ダム管理所

電話 0889-32-2120(代表)

管理所長

○専門官

みやじ けんいち
宮地 憲一
やまだ かずひろ
山田 和弘

よしおか しゅういち
吉岡 修一
いとう みちひろ
伊藤 道啓